



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社

コード番号 4957 URL <http://www.yschem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安原 禎二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長

(氏名) 敷田 憲治

TEL 0847-45-3530

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	9,021	5.9	913	26.5	985	30.4	743	42.5
28年3月期第3四半期	8,518	△6.6	722	7.7	755	△7.9	521	△5.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	72.36	—
28年3月期第3四半期	50.79	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	21,160		18,005		85.1	
28年3月期	20,733		17,307		83.5	

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 18,005百万円 28年3月期 17,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,504	0.0	1,017	△1.6	1,092	7.4	813	—	79.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	10,839,663 株	28年3月期	10,839,663 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	564,865 株	28年3月期	564,597 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	10,274,906 株	28年3月期3Q	10,275,107 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境に改善傾向がみられるなど、一部で景気回復への兆しが見受けられました。一方、アジア新興国の景気減速や欧米の政治情勢への警戒感等による為替相場及び株式市場の不安定化が見受けられ、企業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、市場の低迷や主原料高、企業間における価格競争の激化等、厳しい事業環境となりました。

このような環境のなかで、当社といたしましては、研究開発活動の推進、国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、既存取引先との関係強化を積極的にはかり、販売の拡大に努力する一方、生産効率の向上、業務の効率化をはかり、収益の確保に取り組んでまいりました。また、平成28年6月にさらなる生産効率の向上及び合理化を目的として、福山工場の化成品製造設備が完成いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高9,021百万円（前年同四半期比5.9%増）、経常利益985百万円（同30.4%増）、四半期純利益743百万円（同42.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ426百万円増加し、21,160百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が減少したものの、現金及び預金、投資有価証券が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ270百万円減少し、3,154百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少、長期借入金の返済によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ697百万円増加し、18,005百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年10月28日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成29年1月30日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ6,466千円増加しております。

会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,223,589	4,195,209
売掛金	2,107,473	2,538,454
有価証券	400,044	—
製品	1,949,087	1,657,931
仕掛品	1,064,590	996,140
原材料及び貯蔵品	4,708,353	3,613,693
繰延税金資産	61,062	35,011
その他	178,112	217,234
貸倒引当金	△2,107	△2,097
流動資産合計	13,690,206	13,251,578
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	708,167	1,023,087
機械及び装置(純額)	242,623	1,177,757
土地	3,223,142	3,223,142
その他(純額)	1,515,929	640,851
有形固定資産合計	5,689,862	6,064,838
無形固定資産	44,468	29,763
投資その他の資産		
投資有価証券	676,581	1,094,942
繰延税金資産	280,776	255,856
その他	364,144	475,908
貸倒引当金	△12,857	△12,857
投資その他の資産合計	1,308,645	1,813,849
固定資産合計	7,042,976	7,908,452
資産合計	20,733,182	21,160,030
負債の部		
流動負債		
買掛金	440,475	441,780
短期借入金	839,988	839,988
未払法人税等	184,469	57,590
賞与引当金	118,791	31,408
その他	522,359	556,095
流動負債合計	2,106,082	1,926,861
固定負債		
長期借入金	480,036	300,045
退職給付引当金	366,960	442,293
役員退職慰労引当金	460,425	474,277
その他	11,923	11,324
固定負債合計	1,319,345	1,227,939
負債合計	3,425,428	3,154,801

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	13,984,497	14,604,646
自己株式	△391,622	△391,792
株主資本合計	17,111,455	17,731,435
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	196,299	273,794
評価・換算差額等合計	196,299	273,794
純資産合計	17,307,754	18,005,229
負債純資産合計	20,733,182	21,160,030

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	8,518,409	9,021,656
売上原価	6,516,060	6,787,769
売上総利益	2,002,349	2,233,887
販売費及び一般管理費	1,279,952	1,319,985
営業利益	722,396	913,901
営業外収益		
受取利息	12,846	12,900
受取配当金	14,635	16,288
為替差益	—	20,002
その他	32,083	32,704
営業外収益合計	59,564	81,895
営業外費用		
支払利息	6,728	5,588
為替差損	15,347	—
手形売却損	3,874	4,843
その他	334	191
営業外費用合計	26,284	10,623
経常利益	755,677	985,173
特別利益		
投資有価証券償還益	—	5,653
特別利益合計	—	5,653
特別損失		
固定資産処分損	1,230	2,510
特別損失合計	1,230	2,510
税引前四半期純利益	754,447	988,316
法人税、住民税及び事業税	211,213	227,841
法人税等調整額	21,400	17,026
法人税等合計	232,613	244,867
四半期純利益	521,833	743,448

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。